

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー: 変化をもたらす

2017-2018年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー



2017-2018年度

会長: 加藤一郎 幹事: 福田哲三 クラブ会報委員長: 花橋日出夫

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2017 November 15

■ 2017~2018 年度方針

Enjoy Rotary—

Enjoy Nagoya Wago Rotary Club

NO.19

## 例会報告

●第2198回例会 平成29年11月15日 (水) 晴

●11月はロータリー財団月間

●ロータリーソング 我ら愛あるロータリアン

●出席報告 会員 97 (76) 名中 出席51名

出席率67.11% 修正出席率79.07%  
(11月1日分)

●ビジター紹介

小林 均君 (十日町北RC) 外1名

●ニコボックス

「久しぶりに和合ロータリーへうかがえました。新潟十日町北RC小林 均さんのお蔭です。」

種村桂介君 (名古屋栄RC)

「会長欠席なので代わりに挨拶をさせていただきます。」

服部 滋副会長

「本日、初の卓話に登壇させていただきます。キンチョウいたしております。よろしくお願ひ致します。」

亀井敏勝君

「とてもきびしい地区会長エレクト研修が去る11月12日(日) とってもすばらしいゴルフ日より3回目の研修をもって終了しました。今は少しだけ「ホット」しています。」

槇野智之君

「久しぶりに例会に出席できました。喜びを噛みしめています。」

安井隆豊君

「11月26日のゴルフワンの会 ご案内が遅れて大変申し訳ありませんでした。皆様のご参加をお待ちしております。」

梶田浩太郎君

本日のニコボックス 6件 18,000円

累 計 105件 810,000円

## 石川一郎副幹事報告

▽当クラブの行事予定

・11月29日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。理事及び役員のご出席をお願い致します。

・12月6日(水) 年末会員家族懇親会を開催致します。

※17時受付開始、場所はブルーノートです。

・12月13日(水) 卓話終了後、年次総会を開催致します。

## 服部 滋副会長挨拶

きょうは加藤会長は中国に出張されており欠席です。代わりに初めて会長挨拶をさせていただきます。

きょうは、このあとの卓話者である 出席委員長の亀井さんにちなんで、出席の話です。

出席率の報告で、計算結果がなんかおかしいと思ったことはないでしょうか?

出席率の計算は、ご存じの方もいるかと思いますが、出席免除者を含む当日の出席者数を、全出席義務者数と当日の出席免除者の出席者数を足した数字で割って算出されています。出席者数を全会員数で割るか、出席した義務者数を全義務者数で割れば、わかりやすいのですが、出席した出席免除者が絡む ややこしい計算式となっています。

地区へ報告する出席率の数字を大きくするため、うちのクラブだけが行っているのではなく、実は、これは2013年の規程審議会で採用された公式のルールなのです。

ご存じのようにロータリークラブの規程はよく変わりま

すが、採用するかどうかは各クラブにゆだねられています。当クラブでは以前からこの方式で計算していましたが、親クラブである名古屋東クラブは、以前のルールである出席者数を全会員数で割った数字を採用しています。

ついでに出席免除者を説明しますと、年齢と在籍年数の和が85以上になった方で申し出があり、理事会が承認した方です。うちのクラブでは、現在35名、会員数の36%にものぼります。これからの1年で5名が増加し、40名になる予定です。他のクラブでは、よほどの理由がないと理事会承認をしないというところもあります。

前置きが長くなりましたが、現在の出席状況です。

ちょっと古いデータですが、9月20日までの11回分の例会の結果です。休会者2名をのぞいた 出席義務者 60名の結果です。

ホームクラブ100%出席は 9名

メーキャップをして100%出席が 10名

メーキャップ含めて3回以下の欠席の方が 19名

ここまではメーキャップに行っている方が多く見られます。

メーキャップ含めて6-7回 つまり半数ぐらいの出席の方 8名

4-5回 出席の方 5名

3回以下の出席の方 つまりほぼ出席されていない方が 11名 です。

つまりメーキャップを含めても、半分も出席されていない方が16名です。

入会年次では、入会早々より、数年経過した方に、出席率の悪い方が多くみられ、年齢別では、ほとんど出席されない3名の60代をのぞくと、出席率の悪い方は50歳以下に集中しています。働き盛りで忙しいのか 自覚がないのかわかりませんが。

また、年度の初めはメーキャップをされていても、行けないときが重なるとメーキャップをあきらめてしまう傾向も見られます。

この結果を受け、出席率の向上のためには、皆さんから若い会員の方々に出席されるようお誘いいただけると幸いです。

## 卓 話

### お酒の知らない世界

会員 亀井敏勝

この度、このような機会を頂いたことにまずは感謝いたします。大勢の皆様方の前にて話をさせていただくこ



とは苦手にてかなり緊張いたしておりますが、修行の場を頂けたということで卓話を始めさせていただきます。

弊社は名古屋市の中心部の飲食街を主な取引先として、業務用の酒販店を営んでおります。年商もさほど多くはなく、年商20億～150億超の同業者が10数社ある当地域においては比較的小規模な業務用酒販店です。また、得意先様への配送エリアもかなり狭い範囲に絞られており、得意先様の業態も高級接客系・バー業態が中心となっている為、取り扱い商品の構成も洋酒・ワイン類が主体となっております。

飲食店 特に弊社のメインの納入先となっております接客業態におきましてのお取り扱い商品は、バブル期のブランデー類の全盛期から高級ウイスキーの台頭を経て焼酎類のブームへと移り変わってまいりました。特に焼酎ブームにおきましては、商品の単価ダウンを伴い会社の経営的には厳しい時代となってきております。また、焼酎ブームの裏返しとして熟成・製造に時間を要するウイスキー類、特に昨今人気の復活となっております国産ウイスキー類の品不足は得意先様にも供給面で多大なご迷惑をおかけいたしている状況となっております。

焼酎類のブームによる売上のダウンを少しでも解消すべく始めたシャンパンを中心としたワイン類のおすすめ活動が、ここ数年の酒類業界の流れもあいまって成果が出始めてきております。

日頃、接客業態飲食店をご利用いただいております皆様方には、若干の支出増大を招くこともあり申し訳なく思います。が、『三千元でも高い……、三万円でも安い……』と言うこともあります。皆様方を『満面の笑顔』と『行き届いた接客』でおもてなしをして、くつろぎ楽しんでいただける場の創造を提供できるお店造りに貢献いたしてゆきたいと思っております。

『酒は百薬の長』『適度な飲酒は健康のも効能がある』とも言われております。健康に留意しながら、より楽しいお酒の世界をお楽しみください。

例会	月日	今後の予定
第2199回	11. 22	東海日中関係学会長 川村範行氏 「中国共産党はどこへ向かうか・党大会分析より」
第2200回	11. 29	駐名古屋大韓民国総領事 鄭煥星氏 「韓日関係の深さ」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。